

令和 7 年度 北海道石狩郡当別町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況(全体像)について

区分	令和元年度～ 令和 6 年度	令和 7 年度	計	令和 7 年度末 時点の活用率	未執行額の活用方法
活用額(円)	38,733,850	13,548,288	52,282,138	97%	森林整備及び木材利用促進、普及啓発等に活用
譲与額(円)	42,688,000	10,998,000	53,686,000		

■令和 7 年度の具体的な活用状況

事業名	事業総額（円）		事業内容	事業実績
	(A)+(B)	(A) うち森林環境 譲与税（円）		
林業機械補助事業	5,071,000	5,071,000	森林整備の推進とその担い手支援、労働安全対策等のため、町内事業者が導入する林業機械の購入の補助を行う。要望調査を行った結果を基に事業費を算出。	町内事業者 2 社から申請を受け、フォワーダ 1 台、プロセッサ 1 台に対して補助金を交付した。
林業専用道（規格相当） 本中小屋線開設事業	5,962,000	5,962,000	路網の未整備により適切な森林整備ができていない民有林の区域に、林業専用道（規格相当）本中小屋線（L=660m）を開設する。	翌年度の工事に向けた測量調査および設計（L=660m）を実施した。
スマート林業促進事業	2,515,288	2,515,288	地理空間情報やICTなどの新技術を活用しスマート林業化を進めるため、森林管理システムおよび測量用ドローン等の導入・維持管理を行う。	林業用ドローン及びその撮影画像をAIにより解析し立木本数や材積等の森林情報を把握すること等ができるシステムを導入した。